

思わず食べたくなるおいしいものがたり

『チョコレート工場の秘密』

ロアルド・ダール/著 (評論社)

『ふしぎ駄菓子屋銭天堂』

廣嶋玲子/作 (偕成社)

『つるばら村のパン屋さん』

茂市久美子/作 (講談社)



ものがたりはちょっと苦手・・・

『ジュニア空想科学読本』

柳田理科雄/著 (KADOKAWA)

『100の思考実験』

ジュリアン・バジーニ/著 (紀伊國屋書店)

『世界一素朴な質問、宇宙一美しい答え』

ジェンマ・エルウィン・ハリス/編 (河出書房新社)

こんな体験してみたいかも。

『小さなスプーンおばさん』

アルフ・プリョイセン/著 (学研)

『若おかみは小学生』

令丈ヒロ子/作 (講談社)

『チキチキバンバン』

イアン・フレミング/さく (あすなる書房)



フォームじけんですねえ。

『キャベたまたんていシリーズ』

三田村信行/作 （金の星社）

『キツネのかぎやシリーズ』

三田村信行/作 （あかね書房）

『ミルキー杉山あなたも名探偵シリーズ』

杉山亮/作 （偕成社）



ただ、おばけが好き

『オバケ屋敷にお引っ越し』

富安陽子/作 （ひさかたチャイルド）

『しょうがくせいのおばけずかん』

斎藤洋/作 （講談社）

『ぞくぞく村のおばけシリーズ』

末吉暁子/作 （あかね書房）

ものがたりじゃなくても読書だよ

『おもしろ謎解き「縄文」のヒミツ』

こんだあきこ/著 スソアキコ/著 （小学館）

『学校ではおしえてくれないゆかいな日本語』

今野真二/著 （河出書房新社）

『もしも地球がひとつのリンゴだったら』

デビッド・J・スミス/文 スティーブ・アダムス/絵 （小峰書店）